

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2000-25169 (P2000-25169A)
 【公開日】平成 12 年 1 月 25 日 (2000.1.25)
 【出願番号】特願 平 10-207178
 【国際特許分類第 7 版】

B 3 2 B 27/30

B 3 2 B 27/32

【F I】

B 3 2 B 27/30 A

B 3 2 B 27/32 C

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 7 月 6 日 (2005.7.6)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ポリオレフィン系樹脂からなる基材シート表面にプライマー層を塗工した後、絵柄層を設けてなる化粧シートにおいて、上記プライマー層が、オクチル（メタ）アクリレート、シクロヘキシル（メタ）アクリレート、メチル（メタ）アクリレート、及び分子中に水酸基を有する（メタ）アクリレートを共重合成分として含むアクリルポリオールを主剤とし脂肪族又は脂環式イソシアネートを架橋剤とする 2 液硬化型アクリルウレタン樹脂の硬化物から形成されたものであることを特徴とする化粧シート。

【請求項 2】
 絵柄層の表面に保護層が積層されている請求項 1 記載の化粧シート。

【請求項 3】
 ポリオレフィン系樹脂からなる基材シートの表面のプライマー層側に活性水素原子含有極性官能基を有してなり、該極性官能基とプライマー層とがウレタン結合してなることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の化粧シート。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0010
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

本発明は、(1) ポリオレフィン系樹脂からなる基材シート表面にプライマー層を塗工した後、絵柄層を設けてなる化粧シートにおいて、上記プライマー層が、オクチル（メタ）アクリレート、シクロヘキシル（メタ）アクリレート、メチル（メタ）アクリレート、及び分子中に水酸基を有する（メタ）アクリレートを共重合成分として含むアクリルポリオールを主剤とし脂肪族又は脂環式イソシアネートを架橋剤とする 2 液硬化型アクリルウレタン樹脂の硬化物から形成されたものであることを特徴とする化粧シート、(2) 絵柄層の表面に保護層が積層されている上記(1)記載の化粧シート、(3) ポリオレフィン系樹脂からなる基材シートの表面のプライマー層側に活性水素原子含有極性官能基を有し

てなり、該極性官能基とプライマー層とがウレタン結合してなることを特徴とする上記（１）又は（２）記載の化粧シート、を要旨とする。